

《障がいのある子どもを支援する教育拠点》
特別支援教育センター

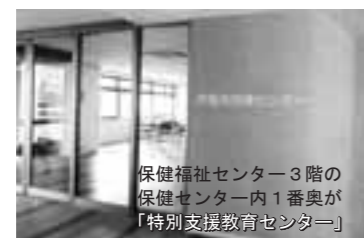


問い合わせ 学校教育課 ☎38-7864

市では、障がいのある子どもたちが地域の中で共に育ち・学びあえるように、乳幼児期から学校卒業後までの子ども1人ひとりの障がいの状況に応じた一貫した支援を行うための「特別支援教育センター」を開設しています。



- 【特別支援教育センター】
- 所在地 呉川町14-9 (保健福祉センター3階)
- 内容 下表のとおり
- 相談日 火曜日～金曜日の午前9時～午後5時
- 電話 ☎31-0654

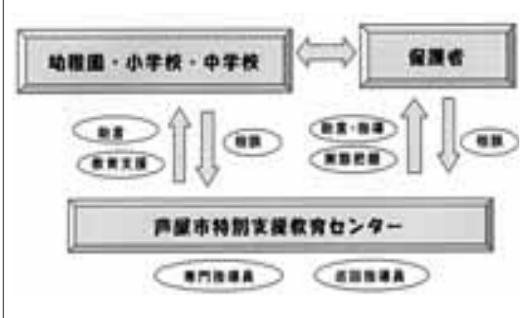


保健福祉センター3階の特別支援教育センター

■特別支援教育センターの事業概要

事業名	内容
教育相談	市民への特別支援教育に関する相談 学齢期の子どもの持つ保護者への教育支援相談 障がいのある子どもの家庭での子育てに関する相談
特別支援教育推進の支援	子育てに関する保護者への支援 教員への支援(授業改善・教材研究・子ども理解等) 学校園への支援 ほか
研修等の支援	学校園(P.T.A研修含む)の各種研修会への支援
教材研究・人材育成	発達検査・授業観察・アセスメント作成への教員参加 支援・指導方針カンファランスへの教員参加 ほか
啓発・連絡調整	教育委員会・市長部局各課との連携 その他関係団体(医療・福祉・教育等)との連携
情報提供・情報管理	相談対象児童生徒のカルテ作成・管理 文部科学省指定特別支援教育開発校等の情報提供 特別支援教育関係の研究大会等の情報提供 ほか

■特別支援教育センターの相談体制



相談風景

「芦屋市ガイドマップ」を差し上げています

全市の市街図のほか、市章の由来、市の木・市の花の紹介、市内の主な施設・窓口案内、芦屋の歴史や見て歩きマップなどを掲載しています。

お1人に1部を、市役所1階行政サービスコーナー、ラポルテ市民サービスコーナーで差し上げています。
ご希望のかたは、お申し出ください。

*印刷部数に限りがありますので、複数部数が必要な場合は、広報課へご相談ください。

問い合わせ 広報課 ☎38-2006

「西芦屋町地区地区計画」(決定案)を縦覧します

問い合わせ 都市計画課まちづくり・開発指導担当 ☎38-2071

阪神間都市計画(芦屋国際文化住宅都市建設計画)地区計画の決定にあたり、次のとおり縦覧を行います。
■縦覧件名 都市計画西芦屋町地区地区計画(芦屋市決定)案
■縦覧期間 6月16日～30日
 ・平日の執務時間内
■縦覧場所 都市計画課



【意見書の提出】

縦覧期間中に西芦屋町地区地区計画(芦屋市決定)案について、住民および利害関係人は市に意見書を提出(縦覧場所)することができます。
意見書は、個人情報以外は都市計画審議会の資料として公表されます。

美術博物館の催し

問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432

【企画展関連イベント】 アナログレコードコンサート

■日時 7月16日(土)午後2時～ ■会場 美術博物館1階エントランスホール
 ■出演 ラジオ関西アナウンサー・三上公也/園田学園女子大学名誉教授・田辺真人
 ■定員 先着100人 ■参加 直接会場へ(要観覧料)

企画展(5月21日～7月18日)開催中
ジャケットデザイン50-70's ジャケットでめぐる昭和
 《観覧料》一般300円・大高生200円・中学生以下無料

谷崎潤一郎記念館の催し

問い合わせ 谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852/☎38-3244
 ☒ashiya-tanizakikan@rhythm.ocn.ne.jp (〒659-0052 伊勢町12-15)

【ロビーギャラリー】 森川初美 抱き人形展

■期間 6月26日まで 月曜日休館 午前10時～午後5時(入館は4時30分まで・最終日は午後3時まで) ■内容 人形作家・森川初美(Y芸術学院人形講師)の抱き人形作品を展示 ■入館料 300円

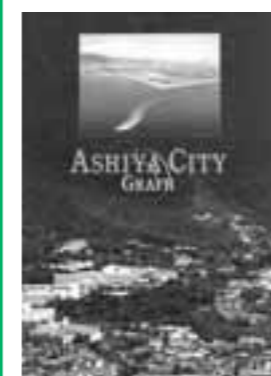
【文学館講座】 作家・柳谷郁子が語る ～名作の愉(たの)しみ～

■日時 6月23日(木)午前10時30分～正午 ■会場 講義室 ■内容 有島武郎作「生れ出づる悩み」を取り上げ、作品の背景・作家の心情などを解説 ■講師 作家・柳谷郁子氏 ■定員 16人 ■受講料 2,300円 ■申し込み 電話・ファクス・メールで上記へ

【残月祭】 妖(あや)しの世界への誘い ―谷崎・乱歩・横溝―

■日時 7月24日(日)午後1時30分～3時30分(1時間場) ■会場 ルナ・ホール
 ■内容 第1部 作家・有栖川有栖氏による講演/第2部 シンボジウム(有栖川有栖氏・平井憲太郎氏・山口直孝氏・永井敦子氏) ■定員 先着600人 ■参加費 1,800円(当日2,000円) ■申し込み 往復はがき・ファクス・メールで上記へ

「芦屋シティグラフ好評発売中！」



市では、「芦屋シティグラフ(A4判・52ページ全カラー刷り)を発行・発売しています。芦屋の自然や歴史、芦屋ゆかりの芸術・文学・文化。それらに触れつつ散歩を楽しめるコースの紹介、行政の動きや統計、また市内の医療機関一覧(地図)など盛りだくさんの情報を、写真170点のほかイラストや地図とともにわかりやすく掲載しています。
 芦屋のまちの紹介などに、ご活用ください。
 ■発売 市役所行政情報コーナー・ラポルテ市民サービスコーナー ■定価 300円

問い合わせ 広報課 ☎38-2006

熱中症
 に
 ご注意ください!!

問い合わせ
 消防本部警防課 救急救命担当 ☎32-2345

【室内での熱中症(熱射病)の予防】

- しっかり睡眠をとり、体調を整える
- 朝食は必ずとる
- *無理なダイエットはやめましょう。
- 風通しのよい服装で、外出時は帽子を着用
- *黒色は熱がこもり逆効果となります。
- こまめに水分補給
- *スポーツドリンクを2倍に薄めたものが最適です。
- 無理せず、30分を目安に休憩をとる



【熱中症になった場合の応急処置】

- 木陰や風通しの良い場所へ移す
- 衣服を緩める
- 濡れタオルで、首筋・脇・足の付け根を冷やす
- 水分を与える(意識のある時だけ与える)
- 意識のないときには、すぐに医療機関へ搬送



【熱中症の症状と対策】

熱中症には、さまざまな症状があります。軽いものでは、たちくらみやめまい・けいれん・失神など。重くなると、強い疲労感・頭痛・吐き気が起こります。さらに重傷になると、意識障害・多臓器不全などが起こり、死に至る場合もあります。
 めまい・疲労感・虚脱感・頭重感・失神・吐き気・嘔吐・意識障害・おかしな言動や行動・過呼吸などの症状が出たら、まずは熱中症を疑って、早めに医療機関で受診するようにしましょう。



■猛暑に弱い高齢者
 昨年は、連続する猛暑日と熱帯夜が数日続くと、これまで熱中症被害が出るとは考えられなかった夜間に、全国的に室内で死亡する高齢者が続出しました。気密性が高い連日の住宅では、夜も温度が下がらず、最近の熱帯夜が続くと暑さを感じにくい高齢者は徐々に体力を

その原因としては、梅雨の季節などはまだ体が暑さに慣れていないといことが考えられます。人間が暑さに慣れるには、三日ないし四日かかるといわれます。この時期は、各個人のコンディションに合わせて発汗量や体温の上昇に注意を払い、暑さに慣れていくことが必要です。

熱中症とは、炎天下でのスポーツなどをしたときに起こる日射病、塩分不足でおこる筋肉のけいれん、熱けいれん、長時間の作業によりおこる、熱疲労、また高温多湿な屋内などでおこる、熱射病のおおむね四つに分類されます。熱中症の発生は、梅雨の合間に突然気温が上昇した日や、梅雨明けの蒸し暑い日などに多く、最も気温の高くなる八月中旬以降では発生件数が低下する傾向にあります。

奪われ、体の水分を失い脱水症状となつて重症化してから病院に担ぎ込まれる状況となつてしまつたようです。基本的には、室内温度は25度、湿度は70%より低く保つことが熱中症予防には大切なことと考えられています。高齢者の汗のかき方



新たな脅威・熱中症―そのメカニズムと予防対策

◆◆◆ 平成24年度採用 市職員を募集します ◆◆◆

問い合わせ 人事課 ☎38-2019(〒659-8501 住所不要)/消防本部管理課 ☎38-2095(〒659-0064 精道町8-26)

市では、平成24年4月1日採用予定の次の6職種について市職員を募集します。
 ■試験日時 7月24日(日) ■募集内容・受験資格 下表のとおり ■募集期間 6月15日～30日 平日・執務時間内
 ■応募方法 6月30日(木)午後5時30分<必着>までに、申込書を持参または郵送で上記(消防職は消防本部)へ提出



*詳細は、「採用案内」(市役所・消防本部で配布)または市ホームページをご参照ください。

職種	一般事務職	一般技術職(土木・機械)	保健職	保育職	消防職
募集人数	20人程度	各1人程度	1人程度	3人程度	2人程度
受験資格	昭和58年4月2日以降に出生し、学校教育法による4年制大学を卒業したかた、または平成24年3月までに卒業見込みのかた	土木技術職は昭和58年4月2日以降に出生、機械技術職は昭和56年4月2日以降に出生し、学校教育法による4年制大学を卒業したかた、または平成24年3月までに卒業見込みのかた	昭和58年4月2日以降に出生し、保健師免許を有するかた、または平成24年3月までに免許取得見込みのかた	昭和61年4月2日以降に出生し、次のいずれかを満たすかた 保育士登録を受けているかた 保育士資格を有し、平成24年3月までに保育士登録を受ける見込みのかた 平成24年3月までに保育士資格を取得見込みのかたで、保育士登録を受ける見込みのかた	《大学卒》昭和61年4月2日以降に出生し、学校教育法による4年制大学を卒業したかた、または平成24年3月までに卒業見込みのかた 《短大卒等》昭和63年4月2日以降に出生し、学校教育法による短期大学・高等専門学校もしくは専修学校専門課程(修了年限2年以上)を卒業したかた、または平成24年3月までに卒業見込みのかた

第20回記念福祉映画会
 「トイストーリー3」

■日時 7月22日(金) 午前10時～午後1時
 ■会場 ルナ・ホール
 ■入場整理券・参加費 上映協力費300円が必要。入場整理券をお渡しします。
 ■申し込み 下記へ



(主催・福祉映画上映実行委員会)

問い合わせ 社会福祉協議会 ☎32-7530

旧松橋隆三郎(県近代化遺産)お別れ会を開催します

昭和10年に建築された旧松橋隆三郎の解体前に、県近代化遺産となっている洋館建築を一般公開します。
 ■日時 6月25日(土)午前11時集合
 ■集合場所 打出教育文化センター
 ■内容 福嶋忠嗣氏の解説で、旧松山兵衛邸・松浦館(図書館打出分室)と旧松橋隆三郎を見学 ■申し込み 6月23日(木)まで下記へ
 問い合わせ 生涯学習課 ☎38-2091

平成22年度 公文書公開の実施状況 および 個人情報保護制度の運用状況について

	公文書公開の実施状況	個人情報保護制度の運用状況	その他
合計	公文書公開請求 36件	登録件数 265件 開示請求 6件	個人情報訂正請求1件 / 個人情報利用停止請求0件 / 苦情処理・苦情の相談件数6件
請求件数	全部公開9件 / 部分公開29件 / 非公開0件 / 存否応答拒否0件 / 不存3件 / 却下2件 / 取り下げ0件 / 異議申し立て1件	全部開示1件 / 部分開示5件 / 不開示0件 / その他0件 / 異議申し立て0件	

※1つの公開および開示請求に対して複数の方法で公開および開示したものがあつたため、合計が請求件数と一致しません。

問い合わせ 文書行政課 ☎38-2010